

島根県奥出雲町「地域おこし協力隊」募集要項

島根県奥出雲町は、広島県と鳥取県に接する中国山地の山間の町です。

古事記に登場するヤマタノオロチ退治神話の里でスサノオノミコトが降臨した地として出雲神話に記されており、神話ゆかりの場所が数多く残されています。

古くから「たたら製鉄」で栄え、製鉄に使われる砂鉄を採取するために削られた跡地に水田が形成され、独特の美しい棚田風景が広がります。

そして今もなお、世界で唯一「たたら製鉄」の操業が行われ、日本刀の原料となる「玉鋼」が全国の刀匠に供給されています。

また、自然豊かな環境と山陰独特の気候に育まれるコシヒカリは、東の「魚沼米」西の「仁多米」と称されるほど美味しく、全国米食味分析鑑定コンクール国際大会で9回金賞に輝くなど、全国でも有数の良質米の産地です。

奥出雲町では“田舎でチャレンジ”する人材を求めています。町の課題解決のため、地域住民の皆さんや支援者さんとの交流を深め、自身の「奥出雲での暮らし」を実現して頂きます。

人口 12,277 人 (R2. 8. 31 現在) の小さな町ですが、これまで 27 名の協力隊の皆さんが活躍され、町の課題解決に取り組み 5 割の方が退任後も町に残り起業など活躍されています。

このほか、新規就農による田舎暮らし、地域に溶け込んだ「奥出雲暮らし」を先輩たちは実現されています。

この度、募集する協力隊の業務は、町の課題を町職員や町民の皆さん、団体の方々とともに、ご自身のこれまでの経験を活かし対応いただくため、町が委託する事業所において活動される「事業所型」の隊員です。

隊員の活動や相談など、気軽に対応できるよう担当職員が受入れ前研修を行い、きめ細やかな対応ができるよう準備している他、協力隊OGの外部アドバイザーを配置し隊員の皆様のサポートする体制を整えています。

豊かな自然環境の下で、田舎の課題解決にチャレンジしたい方、田舎で挑戦したい方、自分の得意分野や関心のあることに取り組みたい方、是非、応募してみてください。

奥出雲町と協働して町の課題に対応して頂ける皆さんを募集しています。

ご応募お待ちしております。



世界で唯一の「たたら製鉄」



ソウルフード「奥出雲そば」



山間のまち「横田盆地」



奥出雲和牛



JR木次線「奥出雲おろち号」



棚田百選「大原新田」

1 募集する隊員の業種と募集人数

【 雲州そろばん珠削り職人 1名 】

(個別業務概要)

奥出雲町は、全国で2か所ある伝統的工芸品である「雲州算盤」の生産地です。

算盤は180を超す製造工程があり、そのほとんどを手作業で行っています。電子計算機器の普及に伴い、計算機としての役割は終えたところですが、計算の基礎力を身につけるため、算盤塾を中心に今も全国から注文が集まります。

一方で、職人の高齢化が進み、若手職人の育成が喫緊の課題である産業でもあります。この度、奥出雲町では算盤珠削り職人になる方を募集します。

算盤づくりに欠かせない算盤珠の珠削り職人は、全国でも数名に減少し、この技術を継承しない限り、国内の算盤産業は永続できない喫緊の大きな課題となっています。

伝統の技を伝統工芸士に学びながら、新たな算盤珠削り機の開発とともに、伝統的な技術を継承し職人を目指す方をお待ちしております。具体的には下記のとおりです。

(1) 必須のミッション

- ①そろばん珠削りの技術習得と向上
- ②雲州そろばんの全ての製造工程の習得
- ③雲州そろばんの歴史文化の修学
- ④そろばん職人及び地域住民との交流

(2) プラスアルファで“得意”をいかしてお願いしたいミッション

- ①SNSなどを活用した雲州算盤の魅力向上に資する情報発信
- ②その他、雲州そろばん振興に係る各種活動

(活動場所) 島根県仁多郡奥出雲町下横田 76-5 そろばんと工芸の館

(雇用先) 雲州そろばん協業組合

(給与等) 月給180,000円

(勤務時間) 原則 午前8時20分から午後5時30分

(勤務日) 週5日勤務(行事など休日勤務がある場合は振替対応又は手当支給。)
20日/月程度

(休日・休暇) 土日祝日(週休2日制)年間休日表による。有給休暇あり

(諸手当) 賃貸物件居住の場合家賃及び情報通信使用料助成あり、通勤手当

(副業) 条件付きで可

(事前体験) 申し込み前の事前体験も受け付けていますので、ご相談ください。



雲州算盤



算盤珠



算盤珠削り作業

2 応募資格 次の条件をすべて満たす方とします。

- (1) 年齢：18歳以上
- (2) 三大都市圏（※1）をはじめとする都市地域等（※2・※3）（過疎・山村・離島・半島など条件不利地域に該当しない市町村）から奥出雲町に住民票を移し生活の拠点を置き居住する方
- (3) 奥出雲町に1年以上居住し地域おこし協力隊活動に従事可能な方
- (4) 心身ともに健康で地域住民の皆さんとコミュニケーションがとれるとともに、地域活性化に深い熱意を持ち積極的に活動・貢献できる方
- (5) 任期満了後も引き続き奥出雲町で定住を目指す方
- (6) 普通自動車運転免許を取得している方（必須）
- (7) 土日及び祝日のイベントや夜間の会議出席などに参加できる方
- (8) パソコンの一般的な操作ができる方

※1：三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。

※2：都市地域とは、「過疎、山村、離島、半島等の地域」（以下「条件不利地域」という）に該当しない市町村をいう。

※3：「過疎、山村、離島、半島等の地域」とは、過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、奄美群島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法の各法により指定された地域を有する市町村をいう。

※4：ただし、奥出雲町以外の市町村で地域おこし協力隊の任期を2年以上経過し、任期満了後1年以内の方を除く。

3 活動場所 島根県仁多郡奥出雲町内

4 活動形態・期間

- (1) 奥出雲町が委託する事業所の職員として採用し、奥出雲町が地域おこし協力隊として委嘱します。
- (2) 活動期間は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間とします。
（4月1日以後に委嘱した場合は委嘱した日から1年間とします。）
ただし、業務成績の評価により1年ごとの更新とし、最長3年まで延長できます。

5 活動時間

- (1) 勤務に要する日の設定は、1か月の勤務を要する日は概ね20日の間とします。
土日祝祭日の勤務がある場合は、振替対応又は手当を支給します。
- (2) 活動時間は、8時20分から17時30分まで。

6 待遇・福利厚生

- (1) 事業所の条件に応じて支給します。(社会保険料自己負担分を含む)
- (2) 雇用される事業所において社会保険、雇用保険に加入します。
- (3) 事業所によっては、通勤手当、賃貸住宅の居住に係る家賃の一部を助成します。
(生活必需品や光熱費等は自己負担)
- (4) 活動に必要な情報通信料(賃貸物件居住のみ)の助成あり。
- (5) 引越しにかかる費用は自己負担とします。

7 応募手続き

- (1) 応募期間 令和2年10月20日(火)から令和3年1月22日(金)まで(必着)
- (2) 提出書類 **指定の応募用紙**に必要事項を記載の上、**住民票の写しと運転免許証の写し**を添付して、奥出雲町地域づくり推進課まで郵送若しくは持参してください。
※応募用紙等はお返ししません。
- (3) 事前見学 事前の見学及び体験も可能です。お気軽にご相談ください。

8 選考方法 書類及び面接による選考を行います。

- (1) 第1次選考
募集期間内に随時受付し、書類選考のうえ、結果を応募者全員に文書で通知します。
※応募用紙に、応募の動機や取り組みたい活動、得意なことなどについて、できるだけ詳しく記載してください。足りない場合は別紙を添付頂いても構いません。
- (2) 第2次選考
第1次選考合格者を対象に、奥出雲町において第2次選考(面接試験)を実施します。詳細の日程は第1次選考結果を通知する際にお知らせいたします。
そろばん珠削り職人については、簡単な演習を行う場合があります。
採用決定者には、2月下旬に書面にて通知します。

9 応募・問合せ先

〒699-1592 島根県仁多郡奥出雲町三成 358-1

奥出雲町役場 地域づくり推進課

担当：高橋・中村

TEL：0854-54-2524

FAX：0854-54-0052

E-mail：chiikidukuri@town.okuizumo.shimane.jp

10 参考情報

【奥出雲町ホームページ】

<https://www.town.okuizumo.shimane.jp/>（検索：奥出雲町）

【奥出雲町移住定住ホームページ】

「DEEP TOWN OKUIZUMO」

<https://deep-town-okuizumo.jp/>（検索：奥出雲町 ディープ）

私たちが一緒にサポートいたします！



“奥出雲町地域おこし協力隊サポートチーム”